

入場
無料

第5回 橋渡し研究 戦略的推進プログラム シンポジウム

2020年
2月19日 水
11:00~17:00
(10:30開場)

慶應義塾大学 信濃町キャンパス
北里講堂

JR総武線・信濃町駅 / 都営地下鉄大江戸線・国立競技場駅より徒歩5分

プログラム

- 11:00 **開会挨拶** 慶應義塾大学病院 病院長 北川雄光
主催者挨拶 慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター 佐谷 秀行 センター長
- 11:15 **基調講演①「革新的医療技術の創出を目指して～アカデミアシーズを如何に臨床現場に届けるか～」**
山梨大学 副学長、融合研究臨床応用推進センター センター長
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)
革新的医療技術創出拠点プロジェクトプログラムディレクター 岩崎 甫 先生
- 12:00 **Poster Viewing & 情報交換**
- 13:10 **基調講演②「ファースト/ベスト・イン・クラスのMEK阻害剤トラメチニブ（商品名メキニスト）～その発見に至った経緯～」**
京都府立医科大学 創薬センター センター長、同大学大学院医学研究科 創薬医学 特任教授 酒井 敏行先生
- 14:10 **研究開発プロジェクトの報告**
(1) 慶應義塾大学 八木洋 (シーズB)
「腎臓の構造的・機能的修復を可能にする生体コラーゲン材料を用いた新しい注入用ゲル剤の開発」
(2) 慶應義塾大学 戸田正博 (シーズB)
「神経線維腫症2型に伴う神経鞘腫に対する初の免疫療法の開発」)
(3) 慶應義塾大学 尾原秀明 (シーズC)
「難治性皮膚潰瘍に対する同種間葉系細胞由来血小板細胞を用いた臨床研究・医師主導治験」
(4) 横浜市立大学 高橋琢哉 (宮崎智之) (シーズC)
「(放射線標識)新規AMPA受容体PETイメージング製剤によるてんかん焦点同定の補助診断薬としての臨床開発」
- 15:50 閉会挨拶 慶應義塾大学医学部
- 16:00~17:00 **Poster viewing**

お問合せ先： 慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター TR部門

TEL 03-5363-3474 (内線 63744) mail: apply-tr@ctr.hosp.keio.ac.jp

URL: <https://www.ctr.hosp.keio.ac.jp/news/003213.html>

基調講演講師プロフィール

岩崎 甫

山梨大学 副学長・融合研究臨床応用推進センター センター長
国立研究開発法人日本研究開発機構 (AMED) 革新的医療技術創出拠点プロジェクト
プログラムディレクター

1973年9月 東京大学医学部医学科卒業 同大学付属病院第2外科入局
1983年4月 山梨医科大学医学部 第2外科
1993年4月 ヘキスト・ジャパン (株) 臨床開発本部
2005年1月 グラクソ・スミスクライン (株) 開発本部・本部長
2011年9月 山梨大学大学院医学工学総合研究部 臨床研究開発学講座 特任教授
2012年11月 山梨大学融合研究臨床応用推進センター センター長
2015年4月 山梨大学 副学長 併任
2015年4月 AMED 革新的医療技術創出拠点事業 プログラムオフィサー
2019年4月 同 プログラムディレクター
現在に至る



酒井 敏行

京都府立医科大学 創薬センターセンター長、大学院医学研究科 創薬医学 教授

昭和55年京都府立医科大学卒業 昭和61年京都府立医科大学大学院医学研究科博士課程修了
昭和63年—平成3年米国ハーバード医科大学留学 (眼科学教室研究員)
帰国後、平成3年京都府立医科大学公衆衛生学教室助手、平成6年同講師を経て平成8年同教授。
平成15年京都府立医科大学大学院医学研究科分子標的癌予防医学教授 平成30年同大学院
医学研究科創薬医学教授併任 平成31年京都府立医科大学創薬センター センター長 京都
府立医科大学大学院医学研究科創薬医学特任教授
受賞歴は、和歌山県文化奨励賞 (平成5年)、日本衛生学会 奨励賞 (平成7年)、日本衛生学
会 学会賞 (平成20年)、高松宮妃癌研究基金研究助成金、日本医師会医学賞 社会医学部門
京都新聞大賞・文化学術賞 (平成26年)、日本がん分子標的治療学会 鶴尾隆賞 (平成28年)、
高松宮妃癌研究基金学術賞、日本医療研究開発大賞 文部科学大臣賞 (平成30年)、日本薬
学会 創薬科学賞 (平成31年)、紫綬褒章、SGH特別賞 (令和元年)、和歌山県文化賞 (令
和2年)



Poster Viewing

シリーズA

- A292 北里大学・山岡邦宏 「関節リウマチの活動性と 관련된新規分子MS4A4Aを標的とした創薬」
A295 慶應義塾大学・本郷周 「新規AR阻害剤耐性・カバジタキセル耐性前立腺癌に対するシーズDERCN1766」
A297 慶應義塾大学・尾上 弘晃 「新抹消神経再生を促進させる細胞埋入ハイブリッドグラフトの作製」
A302 自治医科大学・古川雄祐 「ヒストンメチル化酵素KMT3/NSD2/MMSETを標的とした難治性がんに対する新規治療薬の開発」
A303 東京工業大学・門之園哲哉 「抗体医薬の代替となるペプチド医薬の開発」
A304 聖マリアンナ医科大学・松本伸行 「腎負荷を低減したDual Excretion型X線造影剤の開発」
A305 日本大学・葉原正靖 「インフルエンザウイルス変異迅速診断システムの開発」
A306 東海大学・長谷部 光泉 「X線視認性を有する肝臓がん治療用の新規生分解性マイクロビーズ開発」
A319 東京慈恵会医科大学・奥田賢一 「低分子化合物によるバイオフィルム感染症制御法の開発」
A325 東海大学・三上幹男 「2次元バーコード化した網羅的血清糖ペプチドスペクトラの深層学習による卵巣癌早期診断法の開発」

シリーズB

- B244 慶應義塾大学・戸田正博 「脳腫瘍に対するゲノム編集iPS細胞を用いた遺伝子治療」
B245 慶應義塾大学・尾上 弘晃 「機能性分子素子を用いたマイクロファイバー担体の、内耳へのアデノ随伴ウイルスを用いた遺伝子導入ドラッグデリバリーへの応用」
B326 東京慈恵会医科大学・山田幸司 「細胞核移行性分子の分泌を標的とした新規バイオマーカーの開発」